

令和5年度第4回横浜市個人情報保護に関する第三者評価委員会会議録	
議 題	1 前回会議録の承認 2 令和5年度報告書案について 3 令和6年度実地調査対象の選定について 4 その他
日 時	令和5年10月6日(金) 14時00分～15時00分
開催場所	市庁舎12階 共用会議室12-S03 (WEB会議)
出席者	加島委員長、大立目委員、齋藤委員、砂川委員、松委員 (全員WEB会議により参加)
欠席者	寺田委員
事務局	三島市民情報室長、小林市民情報課長、前田市民情報課担当課長、ほか
開催形態	公開(傍聴者なし)
決定事項	令和5年度第3回委員会会議録の承認 令和5年度報告書案の承認(最終確認は委員長一任)
議 事	<p>【開会、会議の定足数等の確認】 (事務局) 定刻となりましたので、令和5年度第4回横浜市個人情報保護に関する第三者評価委員会を始めさせていただきます。開会に先立ちまして、本日の定足数について御報告いたします。 本日は、委員5名の出席をいただいております。横浜市個人情報保護審議会規則第5条第3項により準用する、同規則第4条第2項に規定する、委員の過半数の出席という要件を満たしておりますことを、御報告いたします。 なお、本日は傍聴人はおりません。 この後の進行につきましては、委員長よろしく願いいたします。 (加島委員長) ただいまから委員会を開会します。 本日の会議は公開で行いますが、調査対象の具体的な職場や施設名については従来から公表しないこととしておりますので、会議中は具体的な名称は出さず、資料のとおりA小学校、B中学校でお願いします。</p> <p>【議事】 1 前回会議録の確認 (加島委員長) まず、「(1) 前回会議録の承認」です。前回の会議録は、事務局から委員に送付済みです。何か御意見等がありますでしょうか。特に御意見がなければ承認といたしたいと思いますが、よろしいですか。 (各委員) <異議なし> (加島委員長) それでは、承認といたします。</p> <p>2 令和5年度報告書案について (加島委員長) 次に、「(2) 令和5年度報告書案について」に移りたいと思います。前回の意見を受けて、修正案が出されています。こちらについては既に送付済みですが、改めて事務局から資料説明をお願いします。</p>

(事務局) <資料2に基づき説明>

(加島委員長) 説明ありがとうございました。委員の皆さんの御意見を伺いたいと思いますが、いかがでしょうか。

(大立目委員) 報告書はよくまとまっており、内容的にはこれで良いと思います。骨子では問題ありませんが、表現で検討いただきたい点が幾つかあります。

P8の3段落目で、「なお、無料のシステムを利用する場合は」で、「行政の中立性が疑われるような事態になってはよろしくない」とありますが、「疑われることがないように」「疑われるような事態を避けるためにも」といったような表現にしてください。

P9「各校でのIT化による事務の効率化」の3段落目で、「書類を減らすに当たっては、必要性の乏しいものは廃止すれば良いし、必須のものであっても電子化できるものは電子化することで」とありますが、「電子化できるものは電子化することで」のように簡潔でも良いのかと思います。

P10の1行目に、「漏えい事故が増えてしまっている要因」とあります。「しまっている」と書くと当事者意識が希薄にとられてしまうので「増加している要因」という形が良いかと思います。

6行目「個々人の超人的努力により達成されるものが」とありますが、「個々人の努力のみによって」で良いかと感じました。

(事務局) 御指摘のとおり、表現を見直し、整えていきたいと思います。

(加島委員) 超人的とまではいきませんが、単なる「努力」だけでは表現は不十分ですので、もう少し表現を考える必要があるかと思います。

(齋藤委員) 新旧対照表2/16、アの第2段落の終わりの「一対一で対応できる一般の窓口とは状況が異なるという認識を新たにした」という表現は違和感があります。以前は全く知らなかったように見られてしまうので、「状況が大きく異なるという事情が明らかになった」などが良いと思います。

私も11/16の最後の行の「行政の中立性が疑われるような事態になってはよろしくない」のところは修正案を考えてきましたが、大立目先生の意見が良いと思いました。

12/16の3行目は一つの文にすると長いため、「家庭のみ申請することになる。」で、いったん切り、「申請する場合の基本的流れは」と続けます。

「超人的努力」は迷いましたが、「並々ならぬ努力」ではどうでしょうか。

15/16の小見出しの「ススメ」の表記は、平仮名か漢字で良いと思います。

16/16の(3)「最後に」の第2段落の追記した部分は、一つの文にするには長いので、「研修の充実も必要である。ただし、教職員が長時間在席・・・」の方が良いです。

(事務局) 御指摘を踏まえ、修正いたします。

(砂川委員) 前回から修正していただき、非常に読みやすくなりました。

他の先生方もおしゃっていた「一対一で対応できる一般の窓口とは違うという認識を新たにした」のところは、「改めてそこを感じた」というような感じの表現が良いと思うので、「再確認した」という表現が良いのかと思いました。

今までの職場とは「違う」ということを最初に書いてあるため、他の部分も「違う」という前提で読め、良いと思いました。

(事務局) ありがとうございます。

(松委員) 私からは指摘や修正事項はありません。他の先生方の意見に賛成です。大人が教員や事務職員のみという特殊環境が前提にあります。教員も事務職も大変に苦悩しています。そこを汲んだ上での提案だと思っています。委員会の総体として意思を反映していると思います。

(加島委員長) 私も、全体的によくまとまっていると思いました。

P 2の2の(1)アの2段落目「40名程度を相手に一斉になされる作業であることから、落ち着いて確認することが難しい」とありますが、「時間をかけて確認することが難しい」という表現のほうが良いと思います。「忙しくてもちゃんとやっている」と言われるかもしれません。

P 3の5行目「その点も」は、それ以前の段落も含めているため、「これらの点を」としたほうが良いかと思いました。

P 4、cの1行目は、写真を「学校だより」に掲載することしか言及されていませんが、他にも使っていると思うので、「学校だより等」にした方が良いでしょう。

(事務局) いずれも指摘のとおりだと思います。

(齋藤委員) 2/16「一斉に」の「に」が抜けています。

7/16、bの3行前が「取組み」になっているので、「み」を削除してください。16/16の「取組み」も同様です。

(事務局) いずれも御指摘に従って、修正いたします。

(加島委員長) 他に御意見はありませんか。

(各委員) <異議なし>

(加島委員長) それでは、報告書の方向性に関わるような大きな修正もありませんでしたので、当委員会後に、事務局が修正したものを私が確認し、報告書を確定させ、皆さんにお見せしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(各委員) <異議なし>

(加島委員長) それでは、報告書の内容については承認することとし、確定版を事務局から皆さんにメールなどでお送りしたいと思います。

3 令和6年度実地調査対象の選定について

(加島委員長) 次に、「(3)令和6年度実地調査対象の選定について」に移りたいと思います。事務局から説明をお願いします。

(事務局) <資料3に基づき説明>

(加島委員長) 御説明、ありがとうございました。

それでは、皆様の御意見をお伺いしたいと思います。いかがでしょうか。

(齋藤委員) 昨年度も高齢・障害支援課は候補にしていたのですが、学校の事故件数が突出していたので、後回しになりました。2年続けて学校に行くというわけにもいかないと思います。一方で、教育委員会事務局がここ最近ずっとトップになっています。学校は前回調査しましたが、教育委員会事務局での事故はどのようなものが多いのでしょうか。

(事務局) 事故の比率は学校が圧倒的に多いです。事務局での事故もありますが、7・8割は学校です。

(齋藤委員) では、教育委員会事務局は、もうよいですね。高齢・障害支援課も保険年金課もいずれも、対象が高齢者等なので、誤送付に気が付いてもらえない可能性が高いかもしれません。

誤送付・誤交付という意味では今までと重なる点があると思いますが、対象者の特性を意識する必要があるかもしれません。

(加島委員長) 他に御意見はありますか。

(砂川委員) 高齢・障害支援課も保険年金課のどちらかに行くので良いのかとは思いますが、どちらが良いという案がないです。

保険年金課ということで疑問に思ったのですが、マイナンバーの紐づけの誤登録の事故と関わりがありますか。

(事務局) 区役所では国民健康保険について扱っており、マイナンバーとの紐づけ作業もやっているかとは思いますが、横浜市で誤りがあったという情報は聞いていません。この事故件数は、誤送付などの事故です。

現在、問題になっているのは、各企業の健康保険組合などの事案が多いのではないかと思います。

(砂川委員) わかりました。そうであれば、高齢・障害支援課も保険年金課のどちらでも良いと思います。

(加島委員長) 私も、選ぶなら高齢・障害支援課か、保険年金課かとは思いますが。最近の事例の中で個別発表した事故がどちらかの課にありますか。

(事務局) そういう観点からというよりは、保険年金課は一度も、高齢・障害支援課は長い間調査に行っていないため、チェックに行くことによって現場が引きしめる効果がありますし、そろそろ行っても良いと思います。何か特定の事故があったから、調査に行くわけではないです。

(大立目委員) 私も調査するとすれば、この2課のどちらかで良いと思います。

横浜市では、マイナンバーカードの交付誤りなどはそれほど発生してないのですか。

(事務局) 最近では、交付前のマイナンバーカードを紛失し、マスコミにも取り上げられましたが、誤交付はありません。交付の際の確認は徹底するようにしています。

(大立目委員) そうですね。やはり、この2課のどちらかで良いと思います。

(松委員) 特にこの2課以外のところに行くという情報はありません。この2課のどちらにというのは、数字だけでは判断しづらいところがありますので、調査の期間が空いているといった判断基準が妥当だと思います。

	<p>(加島委員長) どちらを選んでも良いですが、今年度の事故件数を参考にすると、やはり高齢・障害支援課は保険年金課よりもかなり多く、昨年度は18件でしたが、今年度は8月末でもう16件発生しています。来年度はどうか分からないですが、抑止効果も期待できるかと思えますので、高齢・障害支援課を対象としたいと思えます。皆様よろしいでしょうか。</p> <p>(各委員) <異議なし></p> <p>(加島委員長) では、高齢・障害支援課で進めることにしましょう。どこに行くか、どこを見るかという問題もありますので、過去の事例をもう少し分析して、効果的に調査できるよう場所の設定も含めて考えていきたいです。</p> <p>4 その他</p> <p>(加島委員長) 次に、「(4)その他」になりますが、事務局から何かありますか。</p> <p>(事務局) それでは、最後に、次回委員会の日程を確認させていただきます。報告書もまとまりましたし、実地調査対象についても、区の高齢・障害支援課というところまで決まりましたので、11月の委員会については休会とさせていただいてもよろしいでしょうか。</p> <p>(各委員) <異議なし></p> <p>(事務局) ありがとうございます。それでは、次回の委員会で、どこの区を調査対象とするか、審議をお願いしたいと思います。</p> <p>最後に、次回委員会の日程について確認させていただきます。次回の委員会については、2月16日(金)午後2時からの開催となります。</p> <p>(加島委員長) それでは、本日予定いたしました議事は以上ですので、会議を終了いたします。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p> <p>【閉会】</p>
資 料	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和5年度第3回委員会会議録(案) 2 令和5年度個人情報取扱事務に関する実地報告書(案) 3 令和6年度実地調査対象の選定について